

柏原中学校
3 学年通信
No. 36
2024. 2. 20

上昇気流

3年生の教室の「卒業カレンダー」が「あと16日」となっていました。掛け替えのない濃密な日々になります。大事に過ごしていきましょう。

学年末テスト出題範囲を 配付しています

中学校生活最後の定期テストが2月28日から始まります。

その出題範囲を知らせるプリントを13日に配付しています。

既に第一志望の高校から合格通知をもらった生徒は、「高校生活にむけての準備として」これから受験に向かう生徒は「受験勉強の一環として」しっかり取り組んでいきましょう。

「今日やるべきことをやる」できていますか？

卒業文集の原稿については、先週の火曜日を締め切り日としていたのですが、一週間が過ぎても提出できていない生徒がいて、文集委員に迷惑をかけています。

3学期の最初に「その日にやるべきことを、後回しにしない」をきちんとしていれば、「3年生の3学期は楽しめるはず」と言っていたのですが、大丈夫でしょうか？ この先も卒業式まで、次々にやるべきことが詰まっています。困ったり焦ったりしないでいようにきちんと取り組んで行きましょう。

入学願書の「書き直し」お世話になりました

高校入試に向けての書類の準備については、何度も書き直しをしていただくなど大変お世話になりました。願書等の書類は生徒の第一印象を決めるものです。不利になることがないように細かな部分まで指摘し、不快に思われた方もあったと思いますが、学校の方針に従っていただいたことに感謝申し上げます。

学年末テストに向けて

ある意味、高校入試に直接関係がなくなった

今回のテストに向けては

「どうも気合いが入らない」という

その気持ちは

分からないでもないのですが

中学校生活最後の定期テストにプライドを持って臨んでほしいと思っています。

「そう言われても・・・」という人に

先人たちの言葉を贈ります。

**何かを成した最大の報酬は
次に訪れる絶好の機会である。**
(ジョナス・サルク)

この学年末テストに向けて頑張った報酬として与えられるのが

高校生活の「絶好のスタート」だと思います。

また、こんな言葉も贈ります。

**今を戦えない者に
次とか来年とか言う資格はない**
(ロベルト・バッチョ)

今、やるべきことに

ちゃんと向かえない人が

「高校生になってから・・・」と言っても

本当にできるのでしょうか？

「最後まで真面目に取り組む、やり切った」

という記憶は

必ず「自信」となり

ピンチの時に

「乗り切ることができる力」となります。

最後の学年末テストも

必ずきちんと受けてください。

合格発表の日に贈る言葉1

「最も大きな危険は勝利の瞬間にある」
(ナポレオン)

私立専願や公立推薦の入試で

合格されたみなさん、おめでとうございます。

今の喜びの大きさは

これまでの努力や苦労の量に比例した

大変大きなものだと思っています。

しかし「志望校合格」はゴールではなく

新たなスタートであることだけは

忘れてはいけません。

「合格」を「ゴール」や「完全勝利」だと勘違いし

て高校での4月のスタートに大失敗した生徒をこれまでに何人も見てきました。

また

合格して喜んでいるあなたのすぐそばで

公立一般入試にむけて

努力を続けている仲間がいることを

忘れてはいけません。

これまで一緒に頑張ってきた仲間です。

「私は合格して、その次に向けて勉強する！

あなたは合格するために勉強して！

そして3月19日に一緒に喜び

来たる4月には

お互いに素晴らしいスタートをきろう！」

と励まし合い

これまでと同じように

一緒に頑張っていってほしいと思います。

今は学年末テスト前です。

進路が確定した人は

全てをこの学年末テストに

かけることができるはずです。

それが出来る立場になったことに感謝して

中学時代で一番の成績を目指して

しっかり取り組んでほしいと思います。

あなたの頑張りを信じています。

合格発表の日に贈る言葉2

**「飛ぶためには
抵抗がなければならない」**
(マヤ・リン：彫刻家)

スキーのジャンプ競技は

向かい風の時の方が

距離が伸びるのだそうです。

大型の水鳥も、向かい風を受けないと

上手に飛び立つことができないのだそうです。

人も無難な順風の中を

漂っているだけでは決して高い飛躍など

望めないのだと思います。

だから本気で高い成長を志す人は

高い目標を定め

“挑戦”するのだと思います。

“挑戦”には常に失敗はつきものです。

失敗は誰も好むものではありません。

しかし、失敗を恐れていたのでは

一生高く飛ぶことはできないので

自分に出来るギリギリの課題に

日々立ち向かうのだと思います。

希望の進路実現に向けて

日々必死の取り組みを続けている皆さんですが

時には思い通りに行かないことがあります

悩んだり、泣きたくなる時もあると思います。

今日、あなたに吹いた「不合格」という逆風は

あなたを悲しませ

落ち込ませたとと思います。

しかし、それはあなたを将来

高く高く飛び立たせるために

欠くことのできなかった

向かい風だったのかもしれない。

そう信じて、負けないで

更に高く飛ぶために

もう一度向かい風に立ち向かって下さい。

あなたの頑張りを応援しています。

(文責：足立 進)